

山口県における高齢者虐待防止・養護者支援法に基づく通報等の状況(平成23年度)

1 家庭内における高齢者虐待

■ 通報(届出)件数と通報経路

○平成23年度中に、市町窓口にて相談・通報(届出)された件数は344件です。
(対前年度比13件増)

○介護支援専門員等の介護・行政等関係者からの通報が最も多くなっています。

(単位:件、%)

区分	通報 (届出)	通報経路 ※重複計上								
		介護・ 行政等 関係者	高齢者 本人	家族・ 親族	民生 委員	住民・ 知人	虐待者 本人	警察	その他	
23年度	344	155	46	35	31	20	8	40	33	
構成比	100.0	45.1	13.4	10.2	9.0	5.8	2.3	11.6	9.6	
参 考	22年度	331	152	35	42	33	22	10	42	28
	21年度	249	136	26	31	21	12	7	11	24
	20年度	221	100	32	26	30	10	3	16	29
	19年度	220	127	24	26	34	12	0	6	13

注) 構成比は通報件数に対するもの

■ 虐待と判断された件数と被虐待者の性別、虐待の種別・類型

○平成23年度中に、市町において、虐待と判断された件数は164件です。
(対前年度比4件減)

○被虐待者は、女性が約8割を占め、身体的虐待が最も多くなっています。

(単位:人、件、%)

区分	虐待 判断 件数	被虐待者の性別		虐待の種別・類型 ※重複計上					
		男性	女性	身体的 虐待	介護等の放棄 ・放任	心理的 虐待	性的 虐待	経済的 虐待	
23年度	164	31	139	111	43	63	0	55	
構成比	100.0	18.2	81.8	67.7	26.2	38.4	0.0	33.5	
参 考	22年度	168	28	140	109	53	72	1	36
	21年度	156	26	131	99	36	59	0	52
	20年度	153	35	118	84	46	63	3	50
	19年度	140	23	117	81	42	53	10	28

注) 構成比は虐待判断件数に対するもの

被虐待者が2人以上のケースがあるため、虐待判断件数と一致しない場合がある

■ 虐待者の続柄の状況

○息子からの虐待が約4割を占め、次いで夫からの虐待が多くなっています。

(単位:人、%)

区分	夫	妻	子(男)	子(女)	子の配偶者	その他	合計	
23年度	35	7	76	22	17	17	174	
構成比	20.1	4.0	43.7	12.6	9.8	9.8	100.0	
参 考	22年度	38	7	74	24	15	21	179
	21年度	33	3	69	23	24	16	168
	20年度	31	10	64	20	21	16	162
	19年度	36	4	44	30	8	26	148

注) 2人以上による虐待の場合はそれぞれの続柄に計上

■ 市町における対応の状況

○市町では、措置等の権限も活用しながら、介護保険サービスの利用、養護者への助言・指導などの支援を中心に対応しています。

(単位：件、%)

区 分	実件数	養護者と分離した事例					分離と 非分離 両方	
		介護保険サ ービス利用	施設等への 措置	緊急一時保 護	医療機関へ 一時入院	その他		
23 年度	90	31	17	5	22	16	1	
構成比	53.9						0.6	
参 考	22 年度	66	25	7	6	19	9	0
	21 年度	77	25	8	10	19	15	0
	20 年度	61	21	6	5	17	12	0
	19 年度	56	23	10	2	10	11	0

区 分	実件数	養護者と分離していない事例 ※内訳は複数計上						調査中 ・ その他	
		養護者へ の助言・ 指導	養護者が 介護負担 軽減事業 に参加	新たに介 護保険サ ービス利 用	ケアプラ ン見直し	介護保険 以外のサ ービス利 用	見守り・ その他		
23 年度	67	35	5	14	27	12	29	9	
構成比	40.1							5.4	
参 考	21 年度	101	49	4	26	36	20	25	11
	21 年度	79	41	4	16	26	11	40	10
	20 年度	96	46	9	19	22	9	49	6
	19 年度	90	39	1	15	19	5	51	5

注) 対応については過年度からの継続案件等を含むため、合計件数は虐待判断件数と一致しない

2 施設等における高齢者虐待

■ 通報（届出）件数と虐待と判断された件数

○平成23年度中に、相談・通報（届出）された件数は11件です。

○平成23年度中に、市町において、虐待と判断された件数は1件です。

被虐待者の状況	女性、85～89歳、要介護5
高齢者虐待の類型	身体的虐待
施設の種別、虐待を行った従事者の職種	介護老人福祉施設、介護職員（2名）

3 県の取組

○高齢者が尊厳を保ち、安心して暮らすことができるよう、引き続き、高齢者虐待防止や成年後見制度等の普及啓発に取り組んでいきます。

○地域包括支援センター等に対する専門的な相談体制の確保や研修等を通じ、地域における権利擁護の体制づくりを推進します。

○施設における身体拘束廃止の取組を促進するための実践的な相談・研修等を実施します。